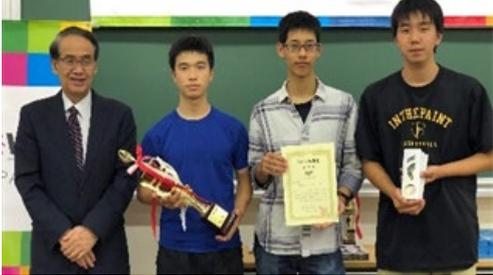
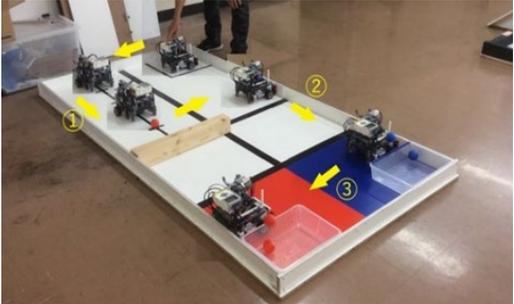


研究室名	蓮田研究室 学会発表
------	-------------------

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究者および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研究生または卒業生

発表時期	2018年12月22日
学会名	第3回ロボット技術教育シンポジウム
演題名	プログラムの並列処理を重点とした自律型ロボット
発表者	○ <u>仁木 紀人</u> (<u>帝京大学理工学部1年</u>), <u>蓮田裕一</u> (<u>帝京大学理工学部</u>)
内容	<p>2018年から開催されたWorld Robot Olympiad (WRO)日本大会ARCミドル競技では、マシンにレゴ社のEV3、プログラミング環境にはLabVIEWを使用する。9月1日の日本大会には帝京大学、愛知工業大学や石川能力開発短期大学などが帝京大学宇都宮キャンパスに集結し、熱戦を展開した。</p> <p>大会ルールはコース内にランダムに抽出された赤と青のボール計4個をロボットが捕獲し、それぞれの色のボールを指定されたカゴに入れ、ベースエリアに戻る。正確に入れたボールの数と競技時間で順位を決定する。</p> <p>本大会では、第1走では、マシンのスタート位置を間違えボールを1個取ることができず満点のスコアを取ることができなかった、しかし第2走で2位とスコア、タイムともに大きく差をつけ、優勝することができた。</p>
関連画像	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>